

演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

I 自治体の概要

【モデル自治体】青森県五戸町 テーマ「家庭教育支援」

(1) 地勢・地域条件等

【総面積】177.67km²

【隣接】東は八戸市、西は新郷村、南は南部町、
北は十和田市・六戸町・おいらせ町

【人口】15,285人 (男：7,395人 女：7,890人)

【世帯数】6,972世帯

(2) 住民の生活状況の特徴

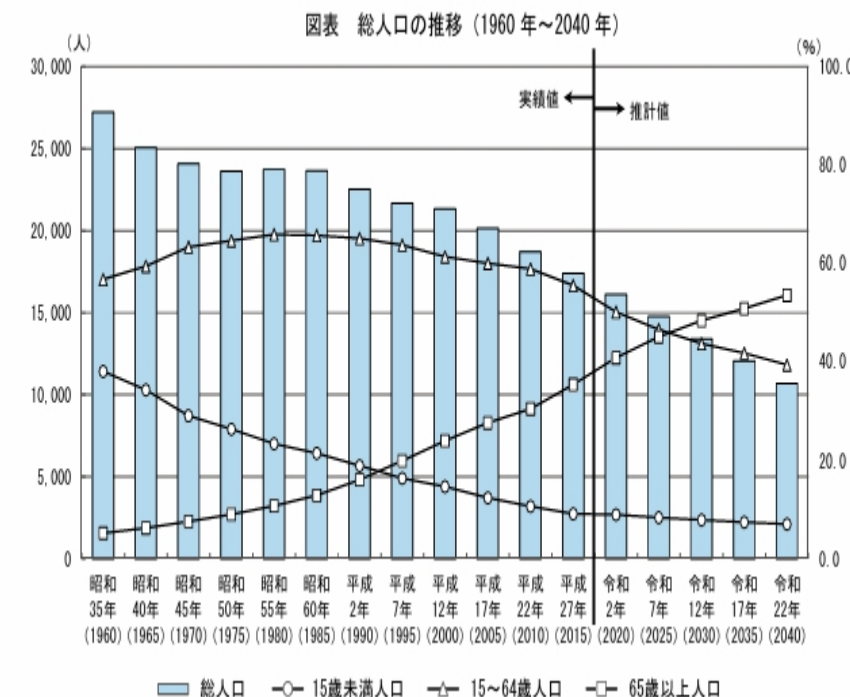
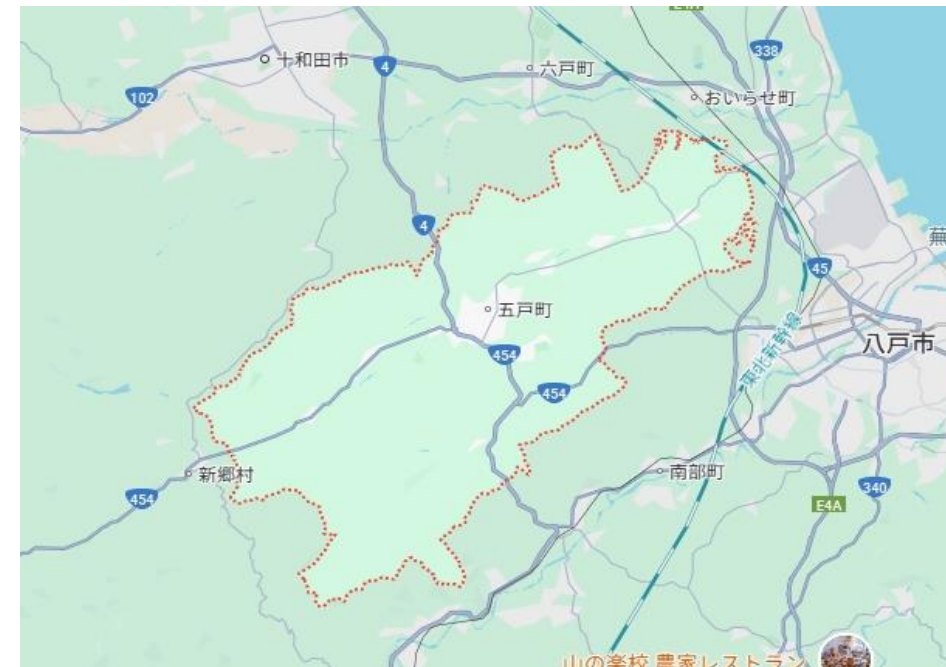
・就労人口9,036人の内、第1次産業が2,069人
第2次産業が2,344人、第3次産業が4,594人 (H27時点)

(3) 教育・文化的環境の特徴

- ・町立小学校 4校 ・町立中学校 3校
- ※令和3年度末に五戸高校廃校
- ・社会教育施設 3施設 (公民館、図書館、郷土館)
- ・スポーツ拠点施設 4施設 (ひばり野陸上競技場等)

(4) テーマに関する環境の特徴や課題等

- ・家庭教育応援隊 (民間団体) が存在している
- ・不登校児童の存在が課題点



演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

2 現行施策の状況 (テーマ: 家庭教育)

【施策】
 誰もが元気で安心して子どもを生まれ育てるまち 子育て支援

【戦略的な目標】
 保健活動や子育て支援が充実し、子育てしやすく、親子で共に成長できる環境が整備する。
 『第2次五戸町総合振興計画(後期基本計画)』(令和2年3月)

現行の施策の柱 (区分)	現 行 の 事 業	
	生涯学習・社会教育主管課	他部局等の関連事業
【柱1】 3-4-1 総合的な子育て支援の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・五戸町家庭教育応援隊 	<ul style="list-style-type: none"> ・五戸町家庭教育応援隊
【柱2】 3-4-2 子育て支援サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・おさがり会(みんなの家) ・フードドライブ・フードパントリー(みんなの家) ・みんなの家・みんなの畑の運営 ・まち地域食堂支援(町立公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・
【柱3】 3-4-3 子どもと親の健康の増進	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> ・かわうち食堂+遊び部(総務課瑞穂館) ・桜沼自然体験学習 ・みそづくり講習会 (JA八戸五戸支部川内)
【柱4】 3-4-4 相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・相談事業(みんなの家) ・保護者のための勉強会(町立公民館) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ・

演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

3 課題の分析から新たな計画体系へ

整理した課題

- ①地域学校協働推進員事業や放課後児童預かり事業の安定化と継続的实施
- ②地域学校協働推進員及びボランティア確保
- ③不登校児童・生徒の居場所づくり

根拠となる調査・答申等

- ①『第2次五戸町総合振興計画（後期基本計画）』（令和2年3月）
- ②青森県五戸町『五戸町人口ビジョン五戸町まち・ひと・しごと（第2期）』（令和2年3月）
- ③青森県教育委員会『実践事例から学ぶ家庭教育連携・協働ハンドブック』（令和2年3月）
- ④青森県三戸郡五戸町教育委員会『令和6年度教育要覧』（令和6年9月）
- ⑤五戸町教育委員会『令和3年度～令和7年度 五戸町社会教育計画』（令和3年3月）

施策の方向性

- ・ 不登校児童・生徒の居場所づくり
- ・ 不登校児童・生徒家庭の保護者への教育相談と養育相談
- ・ 不登校児童生徒の活動支援事業の計画と実施

新たな計画体系 子育て支援サービスの充実

【施策】 不登校児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援

優先順

- 【柱1】総合的な子育て支援の推進
 - 【達成目標（仮）】子ども・子育て支援事業計画に基づく各種施策を展開し、地域の実情に対応できる子育て支援を総合的に推進する。
- 【柱2】相談体制の充実
- 【柱3】子育て支援サービス
- 【柱4】子どもと親の健康増進

【新規・拡充・継続】 事業名（年次：1～5）

- 【新規】不登校児童生徒の活動・学習支援事業 公営フリースクール「おんこちゃんち（仮称）」の設置（1～6）
- 【拡充】五戸町家庭教育応援隊事業（1～5）
- 【拡充】相談事業（3～5）
- 【拡充】保護者のための勉強会

演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

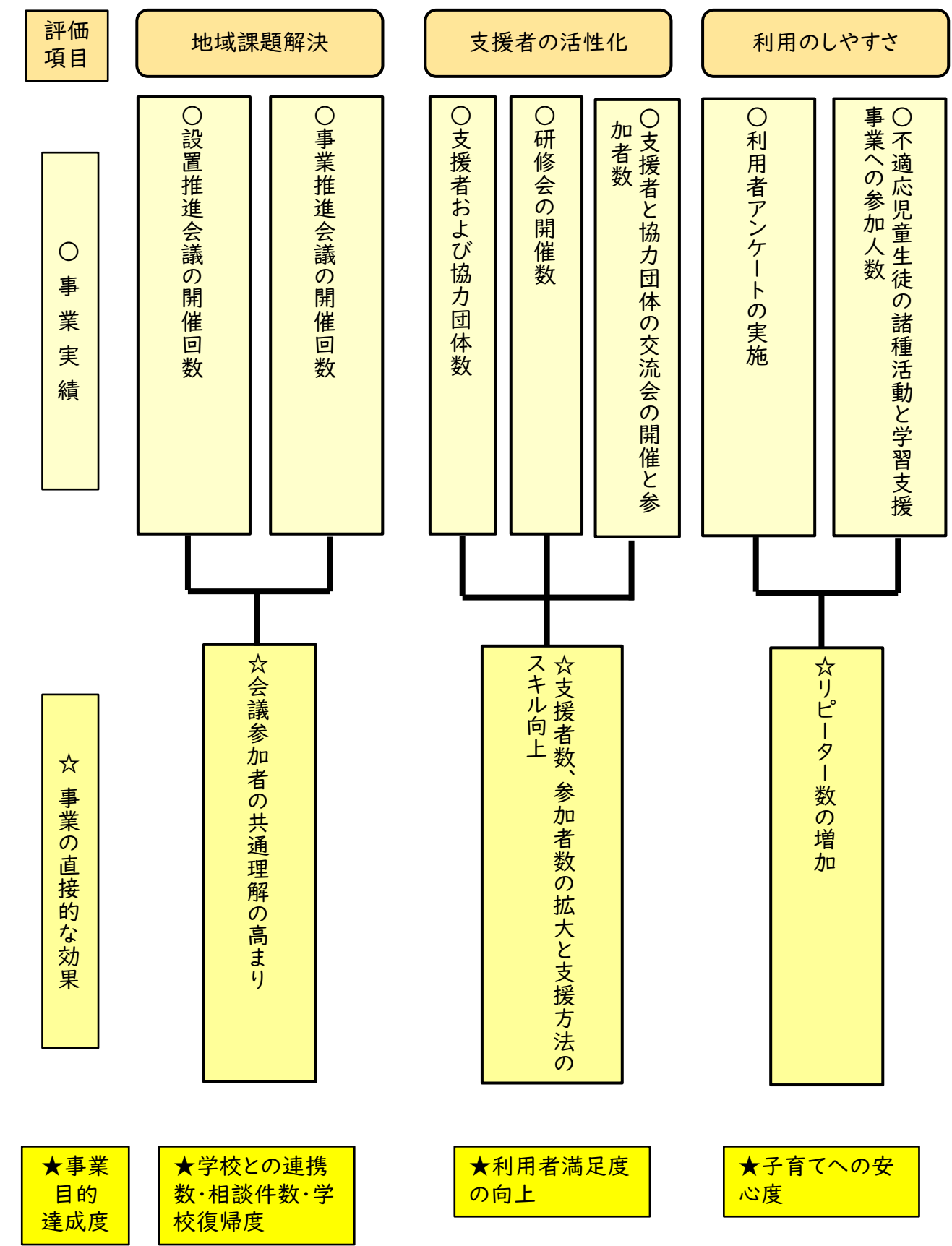
4 事業の年次計画と評価フロー図

施策	不登校児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援
----	-----------------------

施策の柱	総合的な子育て支援の推進
------	--------------

事業名	【新規】不登校児童生徒の活動・学習支援事業 公営フリースクール「おんこちゃんち（仮称）」開設				
事業目標	・不登校児童生徒の社会的自立を促すための、活動計画や学習支援を行う。				
年次計画	●	●	●	●	●

年次	取組の概要 (内容, 方法, 実施期間, 対象, 連携先等)	達成状況 (目標値)	予算 (千円)
1	<p>○設置推進会議①関係者会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不登校児童生徒の支援事業に関わるヒアリングと課題の共有、ニーズの把握 ・学校関係者・民生委員・教育委員会・五戸町福祉課 <p>○設置推進会議②学校運営協議会(小学校4・中学校3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校の不登校児童生徒への支援対策と学運協委員からのヒアリングとニーズ及び協力体制の相談 ・各学校学校運営協議会の開催 <p>○設置推進会議③組織体制検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組織体制の具体案検討 ・教育委員会関係者 <p>○設置推進会議④予算・施設検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算検討、施設内容検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催数 11回 ・会議参加人数 約100人 ・関係団体機関 学校教育課 小学校4校 中学校3校 学校運営協議会 民生委員 五戸町福祉課 カウンセラー ソーシャルワーカー その他 	会議費:20
2	<p>○事業推進会議①施設・人材の検討会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設に配置する支援員、カウンセラー、ソーシャルワーカー、児童心理士、臨床心理士特別支援コーディネータ等の人材検討 ・教育委員会関係者、学校運営協議会関係者からのヒアリング <p>○事業推進会議②人材候補者の選定と依頼、名称考案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会関係者 <p>○「おんこちゃんち」(仮称)開設説明会および支援員研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設職員および支援員、C・SW含む <p>○事業推進会議③事業計画の立案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会指導主事、施設職員 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の開催数 4~5回 ・会議参加人数 約30人 ・関係団体機関 学校教育課 五戸町家庭教育 応援隊支援者 	会議費:20
3~6	<p>○公営フリースクール「おんこちゃんち(仮称)」開設</p> <p>○広報活動</p> <p>○事業実施</p> <p>○活動事業振り返りと課題点の洗い出し</p> <p>利用者アンケート・関係者アンケート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設開設 公民館内 ・チラシ作成 世帯数 ・施設運営 ・アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設開設費 200 ・チラシ作成費 50 ・施設運営費 800

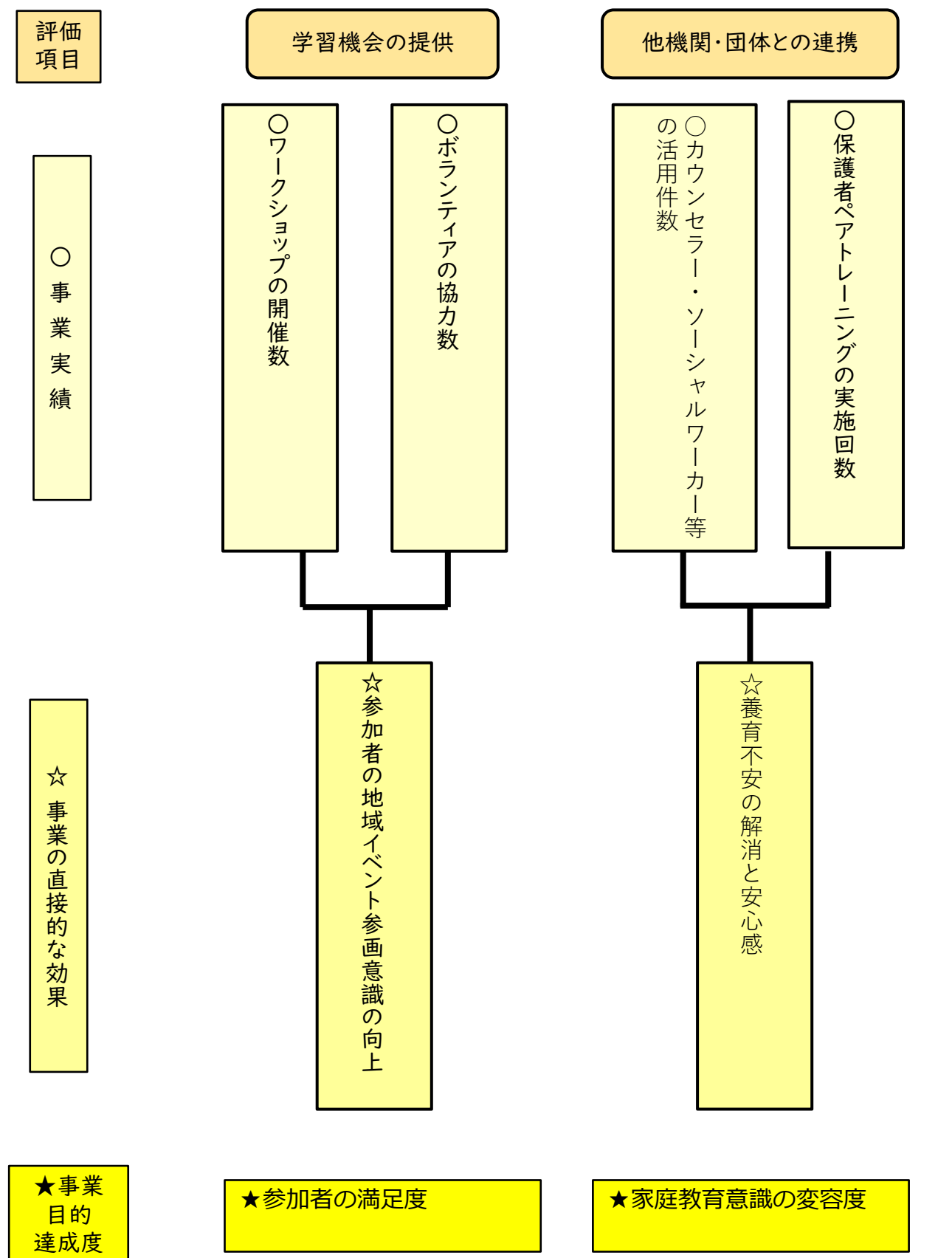


演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

5 事業の年次計画と評価フロー図

施策	不登校児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援				
施策の柱	総合的な子育て支援の推進				
事業名	【新規】公営フリースクール「おんこちゃんち」相談体制構築事業				
事業目標	・官民一体となって、多様なニーズに対応する相談（教育相談・子育て相談）機能の充実を図る。 ・社会体験活動を地域ぐるみで実施し、町民の参画意識を促すと共に、支援の輪を広げる。				
年次計画	●	●	●	●	●

年次	取組の概要 (内容, 方法, 実施期間, 対象, 連携先等)	達成状況 (目標値)	予算 (千円)
1	○アンケート実態調査(小学校4校、中学校3校) 【調査対象】小中学生世帯 ●世帯 【調査内容】子育てに関する意識調査 【配付方法】町役場から各学校を通じて児童生徒へ配付 【回答方法】Web ○調査結果分析 ○設置推進会議①関係者会議 アンケート分析結果及び今後の取組について ○設置推進会議②学校運営協議会(小学校4・中学校3) ・各学校の不登校児童生徒への支援対策と学運協委員からのヒアリングとニーズ及び協力体制の相談 ・各学校学校運営協議会の開催 ○設置推進会議③組織体制検討 ・組織体制の具体案検討 ・教育委員会関係者 ○設置推進会議④予算・施設検討 ・予算検討、施設内容検討	・会議の開催 ・アンケート回収率 60% ・会議の開催	需用費:2
2	○事業推進会議①施設・人材の検討会 ・施設に配置する支援員、カウンセラー、ソーシャルワーカー、児童心理士、臨床心理士特別支援コーディネータ等の人材検討 ○事業推進会議②人材候補者の選定と依頼、名称考案		
3~6	○広報活動 ○相談事業/随時 ○ワークショップ実施 【内容】子育てに関するワークショップ 【回数】5回程度/年 ○活動事業振り返りと課題点(利用者・関係者アンケート)	・サイトアクセス数 ・相談件数 ・ワークショップ ・アンケート	



演習グループ名 C 班			モデル自治体 青森県五戸町		
番号	都道府県名	氏名	番号	都道府県名	氏名
005	青森	境 真宏	014	岩手	藤井 美幸
010	岩手	坂本 紗綾	020	岩手	田川 真矢

6 社会教育計画 (計画体系・評価体系)

【施策】不登校児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援

【施策】不登校児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援

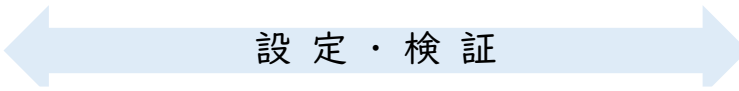


【戦略的な目標】
保健活動や子育て支援が充実し、子育てしやすく、親子で共に成長できる環境を整備する。

【評価の視点】
①安心して子育てができ、子供が地域で健やかに成長しているか。
②親子で共に、成長できる環境が整備されているか。
③適切な相談や情報提供を行うことにより、家庭の子育て力を高められたか。

【柱1】総合的な子育て支援の推進

【柱1】総合的な子育て支援の推進



【達成目標】(仮)
子ども・子育て支援事業計画に基づく各種施策を展開し、地域の実情に対応できる子育て支援を総合的に推進する。

【評価の視点】
①おんこちゃんちと家庭・地域をつなぐことができたか。
②相談やワークショップを通じて、利用者の意識・変容が見受けられたか。
③ニーズに応じた学びや体験の場を提供することができたか。

【評価指標】
①情報発信数及びアクセス数
②適切に応じた相談件数、ワークショップの実施回数
③利用者の満足度に対するアンケート回答割合

【事業】(新規)不登校児童生徒の活動・学習支援事業 公営フリースクール「おんこちゃんち(仮称)」開設

★…事業目的達成度

<アウトプット>	<アウトカム>
<ul style="list-style-type: none"> ○設置推進会議の開催回数 ○事業推進会議の開催回数 ○支援者及び協力団体数 ○研修会の開催数 ○支援者と協力団体の交流会の開催と参加者数 ○利用者アンケートの実施 ○SNSフォロワー数とロコミ 	<ul style="list-style-type: none"> ☆会議参加者の共通理解の高まり ☆利用者の増加 ☆リピーター数の増加 ★学校との連携数・相談件数・学校復帰度 ★家族以外の他者とのコミュニケーション度 ★子育てへの安心度 ★サイトアクセス数

【事業目標】
・不登校児童生徒の社会的自立を促すための、活動計画や学習支援を行う。

【事業】(新規)公営フリースクール「おんこちゃんち(仮称)」相談体制構築事業

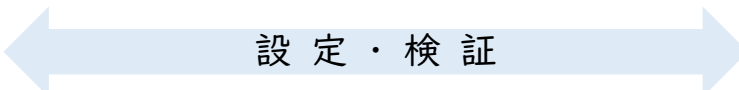
<アウトプット>	<アウトカム>
<ul style="list-style-type: none"> ○ワークショップの開催数 ○ボランティアの協力数 ○カウンセラー・ソーシャルワーカー等の活用件数 ○保護者のペアトレーニングの実施回数 	<ul style="list-style-type: none"> ☆参加者の地域イベント参画意識の向上 ☆養育不安の解消と安心感 ★参加者の満足度 ★家庭教育意識の変容度 ★サイトアクセス数

【事業目標】
・官民一体となって、多様なニーズに対応する相談(教育相談・子育て相談)機能の充実を図る。
・社会体験活動を地域ぐるみで実施し、町民の参画意識を促すとともに、支援の輪を広げる。

【関連部局における取組】
・教育委員会
・コミュニティスクール
・管内小・中学校
・福祉課
・家庭教育応援隊
・地域ボランティア

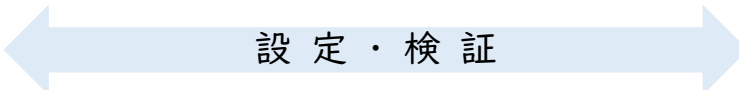
【柱2】相談体制の充実

【柱2】相談体制の充実



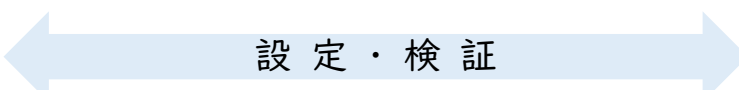
【柱3】子育て支援サービス

【柱3】子育て支援サービス



【柱4】子どもと親の健康の増進

【柱4】子どもと親の健康の増進



施策

学校に行きにくさを感じる児童生徒の居場所づくりと家庭教育支援



誰もが元気で安心して
子供を生き育てられるまち

おんこちゃん
のびのび子育て講座

子育てアドバイザーや専門家による
誰でも気軽に
カウンセラー
子育て相談
五戸特産物使用
親子で楽しむ
ワークショップ



つながる！楽しむ！ほっとする！
子どもたちの健やかな成長を
皆で見守る五戸の100万馬力



子どもの伸びやかな心身の成長を応援する

五戸町公営フリースクール
おんこちゃんち

おんこちゃん
わくわくプログラム

おんこフレンド(地域支援員)による



課題

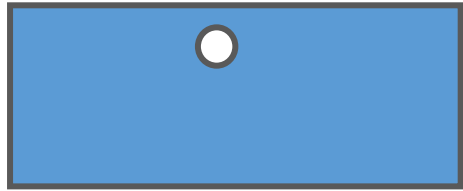
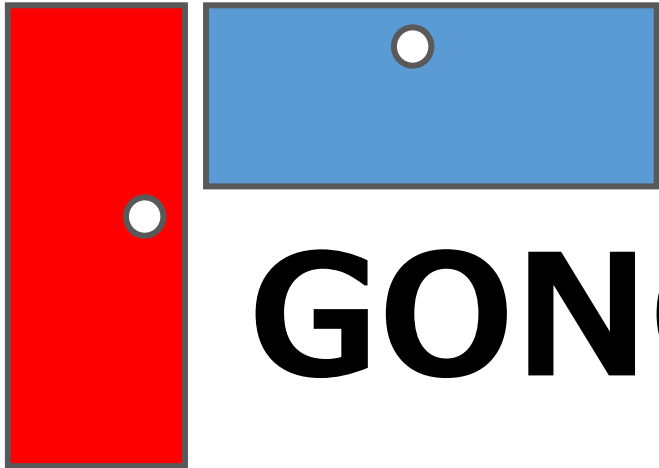
子育ての不安を気軽に相談できる場所がない

課題

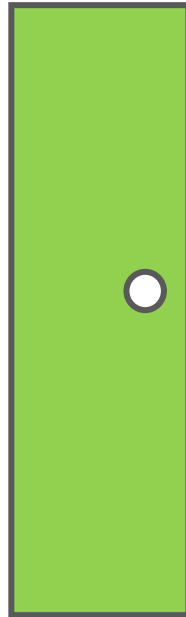
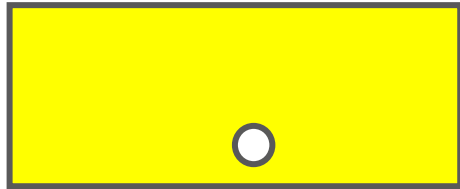
学校に行きにくさを感じている子どもの居場所がない

課題

学校に行きにくさを感じる子どもにも社会経験や学習機会がほしい



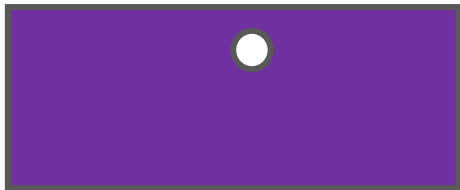
GONOHE



CONNECT

UNITE

LINK



HEART STATION